

## 川端鉄工所株式会社

(石川県能美市)

### 【概要】

様々な能力障害への対応を可能とする基盤技術である「定圧ボールジョイント」を開発し、「個々人への適合が不十分」といわれる福祉用具の抱える課題に対応。特注品の作製にとどまらず、利用者の身体特性に合わせて高さや方向を自由自在に微調整できる、利用者本位の福祉用具の自社標準品を開発・販売。

これらは、県のバリアフリー推進工房(県のリハビリテーションセンター、工業試験場、土木部建築住宅課で構成される医工連携組織)との関わりを深める中で、障害者や介助者の多様なニーズを蓄積し、さらに、利用者の個別のニーズの共通項を抽出するなどの地道な積み重ねによって可能となった。

### 【特に顕著な功績・功労】

- ・ 微調整が容易にできるヘッドレストやノートパソコンスタンドなどの自社製品を販売するほか、大手福祉用具メーカーへのOEM製品も生産。
- ・ 「定圧ボールジョイント」は、手術用機器や様々な分野の計測機器の固定具としても利用され、医療機関、大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所など高度専門領域への広がりも見せている。
- ・ 「現場第一主義」を徹底し、必要に応じ出張をしながら製品の試作・試用、利用者に合わせた調整・改良、使用後のメンテナンスに至るまで、機動的かつきめ細やかに対応。

(参考：定圧ボールジョイント)

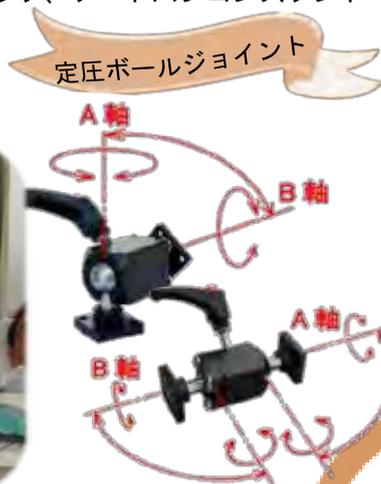
車椅子のヘッドレスト等の微調整を現場で最終的に行う際に、利用者や介助者双方の負担を軽減する技術。「適正な角度を見つけながら固定する際にぐらつかず、一定の保持力(固定力)があり且つ締め付けやすい構造が必要」とのユーザーニーズにより開発。ヘッドレスト、ジョイスティック、ノートパソコンスタンド等の様々な福祉用具の固定具として使用される。



自社製品の溶接



出張による調整



定圧ボールジョイント

基盤技術から福祉用具・ユニバーサルデザイン製品へ展開

補装具分野



ヘッドレスト固定アーム  
「MGK5L・MGK5R」  
補装具完成用部品に設定



開閉式ジョイスティックアーム  
「くるっとカチャット」

自社の標準品



フレキシブルアーム  
「コンフォートチンアーム」



ボールジョイント  
基盤技術



ヘッドレスト固定アーム  
「ハイネック」



日避け固定アーム  
「シェード」



上肢支持具  
「グリグリップ」

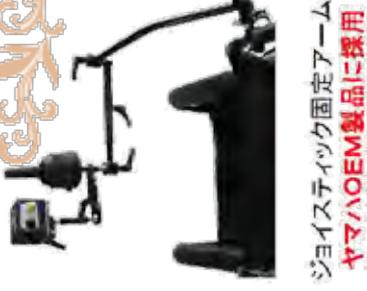
医療分野



内視鏡鼻腔手術用スタンド  
（湘サージトレーナーの医療機器に採用）



手術用上肢固定器具  
（関東労災病院の医療機器に採用）



ジョイスティック固定アーム  
ヤマハOEM製品に採用



カメラ・モニター固定アーム  
（柳子ワークワンのOEM製品に採用）



会話補助装置スタンド  
パソコン・エイジフリーライフテック機、  
レッズチャット用スタンドアームに採用

OEM製品